

室櫻關 むろくわん 舊平藩儒。文政元年十一月十九日陸奥國平城下生れ、

明治十八年七月二十日歿（二八一八）。講自養、字無害、復甫、幼名松太郎、通稱利平、克、衡平、室直。別號臥雲堂。藩儒神林復所の學び、のち水戸の弘道館に入りて水戸學を、また藩命により長沼流兵法を修めたり。藩士安藤伝止の侍講を務め、藩黨法政學堂を興した。戊辰役では新賊と進言。維新後、培根塾を興して子弟の教育に當り。

著書 櫻關詩鈔 全一冊（明治二十四年七月十七日室直與・神谷氏興

纂刊）。